

ルートは推測

発見場所

ビバーク地点
(推測)

3/30 22:45ごろ
全員無事下山

この辺ではまだ下山口に向
かっていると信じていた

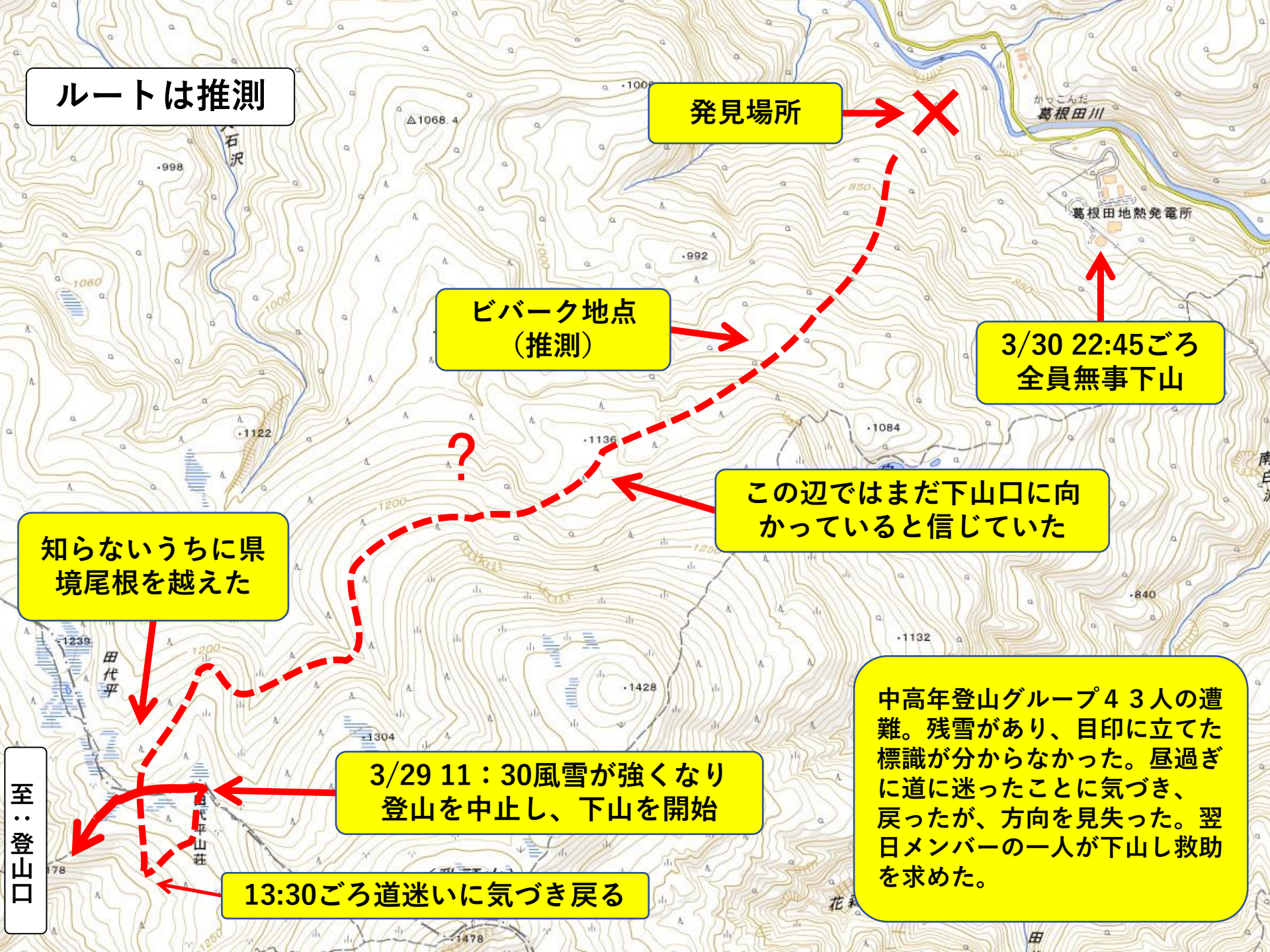
知らないうちに県
境尾根を越えた

3/29 11:30風雪が強くなり
登山を中止し、下山を開始

13:30ごろ道迷いに気づき戻る

中高年登山グループ43人の遭
難。残雪があり、目印に立てた
標識が分からなかった。昼過ぎ
に道に迷ったことに気づき、
戻ったが、方向を見失った。翌
日メンバーの一人が下山し救助
を求めた。

至
登山口



ビバーク翌日に携帯電話が繋がり、「蟹場温泉（登山口）に向かって下山中」と警察に連絡。しかし、現在位置が間違っていて捜索に混乱が生じた。自力下山は困難とリーダーが判断し、登山経験が豊富な者1名が先行して下山した。先行者は自分の現在位置がおおよそ把握できていたようで、葛根田地熱発電所を目指した。13時55分発電所で電話を借りて自宅に連絡。（HP参照）

乳頭山の田代平付近一帯は「迷い尾根」ともいわれ、尾根と谷筋のはっきりしない、迷いやすい地形が広がる。

風雪のため、登山時に設置した目印の標識が見つけれなかったのだろう。「下れば必ず孫六温泉に着けると思っていた」と遭難者が語っていたが、道迷いとは『根拠のない強い思いがより重大な遭難を招いてしまう』ことを肝に銘じたい。

また、大勢のグループで登山するから安心というわけでわなく、一人一人が道迷いに注意し行動してほしい。